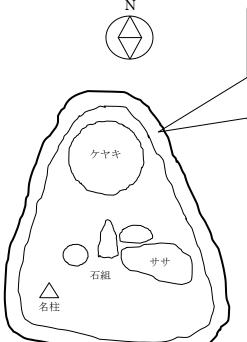
島取県の森

鳥取県の森は、大きなケヤキが目印です。中国山地に自生しているツツジやササ、日本海沿岸に多いシャリンバイの植栽で、郷土の森をあら わしています。また、鳥取県名産の佐治石がアクセントになっています。



佐治川石:さじがわいし

佐治川上流の河床から採れる石で、黒色の鋭い筋模 様が特徴。日本庭園では、景石や沓脱石として用い られます。神戸の御影石・佐渡の赤玉石と並び、日 本三大銘石の一つに数えられます。



シャリンバイ(バラ科)

4~5月頃に白い花をつける低木常緑樹。日本海の沿岸に自生しています。公園や街路樹として、多く使われます。10~11月頃に黒紫色の小さな実をつけます。

